

キク白さび病 (White rust)

Puccinia horiana



白さび病の初期症状



進展した病葉

発生生態

葉の裏側にイボ状の1mm大の白い斑点ができます。その後黄色味が拡大していきます。発病が著しい場合は、葉の表や茎にも病斑広がっていきます。

主にハウス栽培で発生が多いですが、夏場に冷涼で湿度が高い場合は、露地栽培でも発生します。

防除対策

品種によって、病気の罹りやすさに差があります。毎年発生するような畑では、病気に強い品種を選定してください。また、発生した場合は、被害株を抜き取り、葉を焼却して病気がまん延することを防ぎます。薬剤散布される場合は、葉裏に薬液が十分かかるよう散布してください。